平成27年度種苗産業におけるオープンイノベーションの推進委託事業

報告書

公益財団法人かずさDNA研究所

目次

1.	本事業の目的	2
	検討委員会の設置	
,	2.1 検討委員会委員	3
	1.2 検討委員会の開催	4
3.	国内種苗会社当を対象とするセミナーの開催	5
	3.1 第1回セミナー	5
	3.2 第2回セミナー	5
	3.3 第3回セミナー	10
3.	モデル試験の実施	13
	3.1 材料および方法	14
	3.2 結果	14
4.	種苗産業におけるオープンイノベーションの実現にかけたアクションプラン	17

1. 本事業の目的

近年、育種プロセスの飛躍的な効率化・高度化等を実現するゲノム情報を活用した育種の取組が世界的に強化されており、今後、急速に多様な新品種の開発が進むと考えられる。一方、我が国においては、一部の大手種苗会社を除いては育種におけるゲノム情報の利用が進んでおらず、このことにより我が国の種苗産業が有する育種力の相対的な脆弱化ひいては種苗産業の国際競争力の低下につながることが懸念される。

大手種苗会社のみならず、中小規模の種苗会社から個人育種家までに至る我が国種苗産業界において、育種におけるゲノム情報の活用を促進し、我が国の種苗産業の国際競争力の強化を図るためには、様々な学術論文等で公表され、分散して存在する DNA マーカーの情報を集約して利用しやすくするとともに、単独では遺伝子解析を実施することができない中小規模の種苗会社等も手数料さえ支払えば研究機関等から育種に必要な遺伝子解析サービスを受けることができる環境を整備し、種苗産業におけるオープンイノベーションを図っていく必要がある。

このため、本事業においては、平成 26 年度種苗産業におけるオープンイノベーションの推進委託事業の結果を踏まえ、利用可能な DNA マーカーを用いた育種の試行を実施し、事業目的に沿って結果や課題の整理を行うこととする。事業内容は以下で構成する。

- (1)検討委員会の設置
- (2) 国内の種苗会社等を対象とするセミナー開催
- (3) DNA マーカーを用いたモデル試験の実施
- (4)調査報告書の作成

2. 検討委員会の設置

国内の種苗会社等を対象とするセミナー開催および DNA マーカーを用いたモデル試験の実施についての開催、実施方法や取りまとめについて検討するため、専門知識を有する委員 6 名で構成される検討委員会を設置し、事業実施の設計時及び最終報告時の 2 回検討会を開催した。

2.1 検討委員会委員

下記委員で検討委員会を設置した。

- ·矢野 昌裕 国立研究開発法人農業·食品産業技術総合研究機構作物研究所
- ·福岡 浩之 国立研究開発法人農業·食品産業技術総合研究機構野菜茶業研究所
- ·諏訪部 圭太 国立大学法人 三重大学
- ·油木 大樹 株式会社 武蔵野種苗園
- ·近藤 友宏 株式会社日本農林社
- ・酒井 隆子 みかど協和株式会社

検討委員会その他の出席者

- · 長野 暁子 農林水産省 食料産業局 新事業創出課
- · 九島 紗衣子 農林水産省 食料産業局 新事業創出課
- ・ 田畑 哲之 公益財団法人 かずさ DNA 研究所
- · 磯部 祥子 公益財団法人 かずさ DNA 研究所先端研究部
- 白澤 健太 公益財団法人 かずさ DNA 研究所先端研究部
- 永野聡一郎 公益財団法人 かずさ DNA 研究所先端研究部

1.2 検討委員会の開催

開催した検討委員会は下記のとおりである。

第一回検討委員会

日時:平成27年8月5日(水)13:30~16:00

場所:フクラシア東京ステーション 5階 I室

〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-6-1 朝日生命大手町ビル

議事

- (1) 事業の全体像
- (2) 国内種苗会社等を対象とするセミナー開催
- (3) DNAマーカーを用いたモデル試験の実施
- (4) 全体討議

第二回検討委員会

日時:平成28年3月8日(火)13:00~15:30

場所: TKP 東京駅前カンファレンスセンター ミーティングルーム 5B

〒103-0028 東京都中央区八重洲 1 丁目 5-20 石塚八重洲ビル

議事

(1) 本年度の事業報告

セミナーの概要/アンケート調査結果

モデル試験の結果

(2) 次年度事業内容に対する提案

3. 国内種苗会社当を対象とするセミナーの開催

育種家を対象とし DNA マーカーを活用した育種の概要や利点を紹介するセミナーを開催する。経営者向けのセミナーを 1 回、実務担当者を対象とするセミナーを 2 回開催した

3.1 第1回セミナー

セミナータイトル: DNA マーカーの活用による種苗産業のオープンイノベーション

日時 10月1日 場所:上野精養軒 15:30-16:30

日本種苗協会の会議にあわせ、経営者を対象に DNA マーカーの基礎と利用場面について、DNA マーカーに 関する知識がない参加者にも理解してもらえるよう、基本的な説明を行った。

「マーカー」のみをたくさん増やして見えるようにする

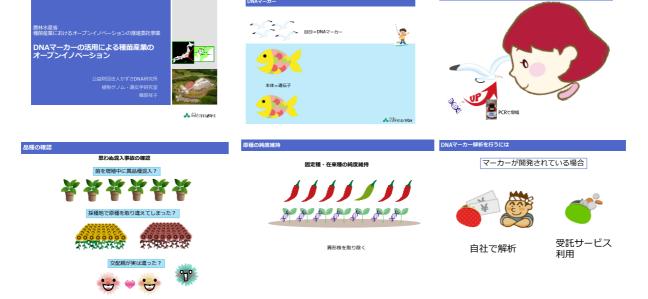


図 セミナーで用いた説明資料の抜粋

3.2 第2回セミナー

セミナータイトル: DNA マーカーの活用による種苗産業のオープンイノベーションセミナー

日時: 11月26日 13:00-15:00 場所:東京ステーションコンファレンス

参加人数:受講者61名 関係者12名

受講者のうち種苗会社は51名、他は農業関連企業、食品会社および公的研究機関だった。